

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

平成31年03月15日

計画の名称	全国都市緑化フェアの開催による森の都の再生と震災からの復興												
計画の期間	平成31年度 ~ 令和04年度 (4年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	熊本市												
計画の目標	まちなかに存して希少な動植物が生息する「水前寺江津湖公園(動植物園含む)」を整備することで、まちなかに「緑」を創出して森の都の再生を図るとともに、都市の魅力向上や賑わいの創出につなげる。 さらには、これらの地区と熊本のシンボルである「熊本城公園」を会場とした全国都市緑化フェアの誘致により、市民の都市緑化意識の向上を図るとともに、震災で落ち込んだ地域経済の底上げを図る。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	2,006	A	1,606	B	0	C	400	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	19.94	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H29当初)	中間目標値 (H32末)	最終目標値 (H34末)
1	水前寺江津湖公園の利用者数の増加 水前寺江津湖公園を利用した人数	115196人	116174人	116826人
2	街なかに緑が多いと感じる市民の割合の増加 市民アンケートにより「街なかに緑が多いと感じる」市民の割合	67%	82%	83%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H31	R02	R03	R04	R05				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	熊本市	直接	熊本市	-	-	都市公園事業(水前寺江津湖公園)	園路・施設整備等 (約126ha)	熊本市						300	1.2	-	
	A12-002	公園	一般	熊本市	直接	熊本市	-	-	都市公園事業(熊本市動物園)	施設改修等	熊本市						1,200	1.2	-	
	A12-003	公園	一般	熊本市	直接	熊本市	-	-	都市公園事業(熊本城公園(宮内地区))	用地取得、家屋補償、広場整備等	熊本市						90		-	
	A12-004	公園	一般	熊本市	直接	熊本市	-	-	公園事業特定計画調査(熊本市緑の基本計画改定調査)	熊本市緑の基本計画改定調査	熊本市						16		-	
												小計						1,606		
												合計						1,606		

C 効果促進事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												H31	R02	R03	R04	R05					
一体的に実施することにより期待される効果																					
備考																					
都市公園・緑地等事業	C12-001	公園	一般	熊本市	直接	熊本市	-	-	普及啓発事業(全国都市緑化フェア推進事業)	計画策定、会場整備、撤去等	熊本市						400		-		
		基幹事業と一体的に全国都市緑化フェアを開催することにより、都市公園や都市緑化に関する理解と関心を高める。																			
													小計						400		
													合計						400		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H31	R2	R3	R4	
配分額 (a)	241				
計画別流用増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	241				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	17				
翌年度繰越額 (f)	224				
うち未契約繰越額 (g)	156				
不用額 (h=c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i=(g+h)/(c+d)) %	64.73%				
未契約繰越+不用率が10%を超えている場合その理由	用地交渉に不測の期間を要したため				